

# 研 修

「平成29年度福島県公立学校教職員現職教育計画」に基づき、特別支援学校、小・中学校、高等学校等の先生方に対して教員研修を行っています。

## 基本研修(10講座)

- 特別支援学校初任者研修(6講座)
- 2年次教員フォローアップ研修(1講座)
- 特別支援学校経験者研修Ⅰ(1講座)
- 特別支援学校経験者研修Ⅱ(2講座)

## 職能研修(7講座)

- 特別支援学級等新任担当教員研修会
- 特別支援学級担当教員(経験三年)研修会
- 小・中学校特別支援教育コーディネーター研修会
- 高等学校特別支援教育コーディネーター研修会
- 特別支援学校特別支援教育コーディネーター研修会
- 特別支援学校養護教諭研修会
- 通級指導教室担当教員研修会



H28 特別支援学校初任者研修一般研修  
演習「子どもの理解とかかわりの視点」

## 専門研修(17講座)

各講座の詳細については、特別支援教育センターのWebサイトでご確認ください。



H28 高等学校特別支援教育コーディネーター  
研修会  
協議「チームによる支援のあり方」



H28 チーム力向上のためのメンタルヘルスとリス  
クコミュニケーション  
実技研修「教職員のメンタルヘルス」



H28 特別支援学校における重度・重複障がいのある  
児童生徒の理解と授業作り  
講義「重複障害児の探索活動およびコミュニケーション活動」

## 公開講座(6講座)

NO	実施日	講座名	講師
1	5月30日	特別支援教育コーディネーターに求められる ファシリテーション力(仮)	星槎大学 教授 三田地 真実 氏
2	6月28日	障がいのある子どもの理解と授業の充実	宇都宮大学 准教授 岡澤 慎一 氏
3	7月 7日	重度・重複障がいのある児童生徒の理解と授業づくり	NPO法人地域ケアさぼーと研究所 理事長 飯野 順子 氏
4	8月 7日	発達障がいのある児童生徒のライフステージ	発達障がい者支援センター センター長 増子 博文 氏
5	9月20日	子どもの発達をふまえた障がいのある 幼児児童生徒とのかかわり合い(仮)	実践女子大学 教授 長崎 勤 氏
6	10月10日	ストレスで起こる病気と笑いを生かした対処法	福島県立医科大学 主任教授 大平 哲也 氏

## 自主研修講座(2講座)

NO	実施日	講座名	講師
1	8月 2日	きこえやことばに課題のある子どもの理解と対応	福島県総合療育センター 耳鼻咽喉科医師 鈴木 雪恵 氏 言語聴覚士 山田奈保子 氏
2	8月 2日	うごきに課題のある子どもの理解と対応	福島県総合療育センター 作業療法士 土屋 広子 氏

# 平成29年度



## 福島県特別支援教育センター



〒963-8041 郡山市富田町字上ノ台4-1  
電話 024-952-6497(代)  
FAX 024-952-6599  
相談専用電話 024-951-5598  
URL <http://www.special-center.fks.ed.jp>  
E-mail [special-center@fcs.ed.jp](mailto:special-center@fcs.ed.jp)

### 子どもたちの学びを一緒に考え 支援します！



#### \* 乗車できるバス \*

- ◇福島交通 郡山駅前発
- ⑤・⑧番ポール
- ⑤市営テニスコート経由 百合ヶ丘行き
- ⑧下富田経由 百合ヶ丘行き
- ※バス停「百合ヶ丘団地」下車徒歩5分
- ⑧新国道経由 熱海行き
- ⑧夏出行き
- ⑧玉川経由 熱海行き
- ※バス停「コパル前」
- または「郡山インター前」下車徒歩5分

#### ◇高速バス

- 福島→郡山
- いわき→郡山
- 会津若松→郡山
- ※バス停「コパル前」で下車徒歩5分

#### \* 自家用車の場合 \*

- 東北自動車道 郡山ICから3分

## 学校・地域支援

～障がいのある子どもたちが  
「地域で共に学び 共に生きる教育」を推進するために～

**学校や地域のニーズに応じた支援を実施し、地域における教育相談力の向上と支援体制整備を支える活動**

### 内容

- 幼稚園・保育所、認定こども園、放課後児童クラブ等、小・中学校、高等学校、特別支援学校への支援
  - ・学校等のニーズに応じた支援を、研修会やケース検討会等を通して行います。
- 地域における支援体制づくりへの支援
  - ・地域の関係機関(医療・保健・福祉・教育・労働等)と連携しながら、支援のためのネットワークを作り、継続的・総合的に支援できる体制を整えます。
  - ・地域における「相談支援ファイル」や「個別の教育支援計画」等の作成と積極的な活用を支援します。



**地域や学校の取組を支援します！**

## 図書

**図書の貸し出しを行っています。**

特別支援教育に関する書籍や雑誌を用意しております。

- 図書室開室日 月曜日～金曜日 9:00～17:00
- 申し込み 直接来所の上、申し込みをしてください。
- 返却方法 持参または郵送にて返却してください。



## Webサイト

**特別支援教育の情報満載！**



- ・教材・支援機器ポータル
- ・コーディネートハンドブック  
※ダウンロード可能

**特別支援教育センターWebサイトをご覧ください。**

- ・研修講座案内
- ・刊行物、データベース等
- ・最新の特別支援教育の動向

URL <http://www.special-center.fks.ed.jp/htdocs/>

**相談者の思いや願いに寄り添い、  
健やかな成長を促す教育相談**

## 内容

障がい等の心配のある乳幼児、児童生徒についての

- 家庭での養育等に関すること
- 幼稚園、保育所、認定こども園、放課後児童クラブ等、  
小・中学校、高等学校、特別支援学校での生活や学習に  
関すること
- 就学や進路等に関すること
- 関係機関との連携に関すること 等



☆相談の**秘密**は厳守します。

☆相談費用は**無料**です。

## 来所による相談時間

火曜日～金曜日

- ① 9:00～10:30
- ② 10:30～12:00
- ③ 13:30～15:00
- ④ 15:30～17:00

事前に予約をお願いします。



## 【申し込み】

(月曜日～金曜日 9:00～17:00)

相談専用 024-951-5598

## 相談に関するQ&A

**Q1:どのような人が相談できるのですか？**

A: 子どもの教育に関係する方々であれば、どなたでも大丈夫です。  
保護者、講師、支援員等の方々も相談することができます。

**Q2:特別支援教育センターで、障がい等の診断はできますか？**

A: 医療機関ではありませんので、診断はできません。

**Q3:他の機関と連携していますか？**

A: 同じ建物内にある総合療育センター、発達障がい者支援センターをはじめ、保健福祉の様々な機関や県内の市町村教育委員会・各教育事務所・特別支援学校とも連携をしています。

## 調査研究・教育研究等

本県のインクルーシブ教育システム推進に向けて、さまざまな調査や研究を行っています。

- 入院児童生徒等の学習状況調査と支援体制の整備～切れ目のない教育や学習の充実を目指して～
- 特別支援学校教員の協働による専門性の向上・継承と校内組織の活性化  
～学びあう学校組織(OJL)を目指して～
- 「インクルーシブ教育システム推進のためのコーディネートハンドブック」の作成
- 小・中学校に在籍するきこえに課題のある児童生徒の学習環境等実態調査